

保育相談業務のデジタル化に関する取組について

保育相談業務においては、保護者の利便性の向上や業務の効率化を目指し、デジタル化を推進してまいります。昨年度から今年度にかけての取組について、以下のとおりご報告します。

1 令和2年度取組

(1) AIを活用した保育所入所選考

保育所入所選考業務のうち、入園希望者を規則に基づいて保育所等へ割り当てる作業について「保育所入所AI選考システム」を活用することで業務効率化を図った。システム導入後は、約600時間要していた作業を数分で行えることから、従来より結果通知発送を5日程度早めることが可能となった。さらに、本格実施する令和4年4月入所からは申込期限を延長し、保護者の利便性の向上を図る。

2 令和3年度取組

(1) 電子申請サービスの導入・促進

東京都共同電子申請サービスを導入し、原則として全ての申請書類を電子申請で行えるように整備する。

(2) RPA及びAI-OCRの活用

保育所利用申込書・認定申請書をAI-OCR^{*1}技術を用いて読み取り、RPA^{*2}技術を活用して保育システムに取り込むことでデータ入力作業を省力化し、年間約2,450時間の業務削減を見込む。

*1 AI-OCR：AIによる文字認識技術を活用して、手書き帳票の文字をデータ化する技術

*2 RPA：人が行う定型的なパソコン操作をロボットが代替して自動化する技術

(3) 保育所案内アプリの導入

アプリ内に利便性の高い以下のコンテンツをまとめて表示し、初めて利用する方でも情報の取得や申請をしやすくする。また、従来紙ベースで発行していたコンテンツを廃止・縮減することで、年間約260万円の財政効果（経費削減）を見込む。

◆主なコンテンツと機能

	コンテンツ名	機能等
①	保育施設検索マップ	現在地から保育施設への距離、経路が検索できるほか、保育施設の写真、定員等の基本情報を掲載する。
②	「保育施設利用のご案内」の電子書籍版	従来のPDF版に比べ特定のページをすぐに表示できるなど、閲覧しやすくなる（従来の紙の冊子は発行部数を縮減）。
③	窓口オンライン予約	令和3年10月から導入開始予定。窓口の混雑解消を目的とする。
④	電子申請	保育ホッとナビ内のページをアプリ内に表示し、スマートフォンなどからすぐにたどり着けるようにする。
⑤	募集予定人数	
⑥	よくある質問	

(4) スケジュール・周知方法（予定）

令和3年10月（令和4年4月入所受付開始）から実施する。広報すぎなみや区ホームページ等での周知をはじめ、在園児の保護者には各保育園等に保育所案内アプリのQRコードを入れたパンフレットを配布するとともに、入園申込者には「保育施設利用のご案内」にQRコードを表示し同アプリのダウンロードを促進する。